

平成 29 年 5 月 11 日  
総合政策局総合政策部政策調整課  
都市アイデンティティ推進室  
電話 245-5052  
内線 3638

千葉市政担当記者 様

## 2026年の「千葉開府900年」に向けた取組みのシンボルロゴを作成しました！ ～千葉開府の日を記念した「千葉氏フォーラム」開催や千葉氏PR映像作成も～

千葉市では、千葉開府900年にあたる2026年に向けて、新たなシンボルとなるロゴマークを作成しましたので、お知らせします。

また、6月1日の千葉開府の日を記念する取組みとして、鎌倉時代の「食」をテーマにした「千葉氏フォーラム」などを開催するほか、千葉氏を紹介するPR映像を制作しましたので、併せてお知らせします。

### 1 「千葉開府900年」に向けた取組みのシンボルロゴ

昨年、様々なプロモーション活動に活用し、一定の認知度が図られた「千葉開府890年」のイメージを引き継ぎつつ、「千葉開府900年」に向けた新たな取組みのシンボルイメージとなるロゴマークを作成しました。

#### (1) 利用方法

「千葉開府900年」に向けた取組みにご協力いただける市民や企業、団体など、どなたでも自由に使用できます。

(※事前届出・申請等は不要。ロゴデータは市ホームページからダウンロード。)

【URL】<https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/chosei/900-logo.html>

#### (2) 使用開始日

平成29年5月11日(木)



「千葉開府900年」に向けた取組みのシンボルロゴ

※他にモノクロパターンとネガティブ（反転）表示パターンがあります。

### 2 「千葉氏フォーラムー現代につながる鎌倉時代の「食」文化ー」の開催について

千葉開府の日となる6月1日を記念して、現代につながる鎌倉時代の「食」をテーマに、国立歴史民俗博物館の講師による講演のほか、地元の街バル主催者や料理レシピサービスの技術者などが参加して、現代における千葉氏グルメとして甦らせることについてパネルディスカッションを行います。

#### (1) 開催概要

ア 日時 平成29年6月4日(日) 13:00～17:00

イ 会場 千葉商工会議所 第1ホール(中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館 14階)

## ウ 内 容

### ① 講演（13：10～15：20）

<テーマ> 「千葉常胤<sup>つねたね</sup>の元旦の祝膳」

源頼朝が鎌倉に本拠を移してから初めての正月に、千葉常胤が御家人を代表して献じた料理を検証することで、鎌倉時代から現代につながる「食」文化を考える。

<講 師> 田中<sup>たなか</sup> 大喜<sup>ひろき</sup>氏（国立歴史民俗博物館准教授）

「常胤のおもてなし<sup>じしゅう</sup>—治承5年正月1日の<sup>おうぼん</sup> 垆飯の歴史的意味—」

小倉<sup>おぐら</sup> 慈司<sup>しげじ</sup>氏（国立歴史民俗博物館准教授）

「常胤が献じたご馳走」

村木<sup>むらき</sup> 二郎<sup>じろう</sup>氏（国立歴史民俗博物館准教授）

「美味しく作る、華やかに盛る—中世の調理具と食器—」

小野<sup>おの</sup> 正敏<sup>まさとし</sup>氏（国立歴史民俗博物館名誉教授）

「饗宴に読む頼朝の御所」

### ② パネルディスカッション（15：40～16：40）

<テーマ> 「豊かな恵みに支えられた千葉氏のグルメ」

自然環境豊かで、温暖な気候に恵まれた房総半島。そこを治めていた千葉氏が食べていたであろう「食」を様々な視点から考察し、現代のグルメとして甦らせることについて議論を展開する。

<コーディネーター> 濱名<sup>はまな</sup> 徳順<sup>とくじゆん</sup>氏（千葉氏顕彰会副会長）

<パネリスト>

中島<sup>なかじま</sup> 悠介<sup>ゆうすけ</sup>氏（「ちーバル」実行委員長

株式会社エスト・ジャポネ 代表取締役）

伊尾木<sup>いおき</sup> 将之<sup>まさゆき</sup>氏（クックパッド株式会社 研究開発部

日本家政学会 食文化研究部会 幹事）

小倉<sup>おぐら</sup> 慈司<sup>しげじ</sup>氏（国立歴史民俗博物館准教授）

村木<sup>むらき</sup> 二郎<sup>じろう</sup>氏（国立歴史民俗博物館准教授）

エ 主 催 千葉氏サミット実行委員会

後 援 国立歴史民俗博物館

## (2) 観覧募集

ア 募集期間 平成29年5月1日（月）～5月19日（金）※必着

イ 定 員 220人（※申込者多数の場合は抽選）

ウ 申込方法 往復はがき（1通2人まで）に、観覧者全員の氏名（フリガナ）、代表者の住所・電話番号を明記し、政策調整課都市アイデンティティ推進室へ電子申請も可。

（ちばし電子申請サービス）

【URL】 <https://www.shinsei.elg-front.jp/chiba2/uketsuke/dform.do?id=1492480666469>

エ 申込先 〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1

千葉市役所5階 政策調整課 都市アイデンティティ推進室

### 3 郷土博物館企画展示「鎌倉時代の食文化」

鎌倉時代の食器類や食事風景のパネルを通じて、当時の食文化について紹介する企画展示を5月25日（木）から6月18日（日）まで郷土博物館で行います。

#### (1) 展示内容

「千葉常胤が執り行った年頭の<sup>おうぼん</sup>垢飯について」「武士の日常の食生活について」

#### (2) パネル展示

「平安時代から鎌倉時代食文化の解説」「鎌倉時代の庶民の食事」

#### (3) その他

期間中には展示のほか、体験イベントやギャラリートークも実施します。

<問い合わせ先>

千葉県郷土博物館（電話222-8231）

### 4 千葉氏PR映像

千葉氏を紹介するPR映像を、本市にゆかりのある、第14回千葉県芸術文化新人賞奨励賞受賞の映像作家のマツムラケンゾーさんが制作しました。

#### (1) 映像概要

ア 120秒版（全編）のほか、30秒版・30秒版のSNS用（ダイジェスト）を制作

イ 千葉氏の功績、魅力、特徴等を分かりやすく紹介

ウ 千葉氏と関わりのある有名人を登場させた、興味を持ちやすい構成

エ ナレーションは俳優の堀内正美さんが担当



映像イメージ

#### (2) 放映場所

市政情報モニター（各区役所・市民センター）、市ホームページ、YouTube、SNS等 ※より多くの方にご覧いただくため、今後、各種イベント会場、民間店舗などにも映像を提供し、放映していただく予定。

#### 映像制作者のプロフィール

<氏名>

マツムラケンゾー（松村 憲三）（49歳）

<略歴等>

- ・千葉県在住の映像作家
- ・日本大学芸術学部文芸学科卒業

<主な作品> TVドラマ「勇者ヨシヒコと悪霊の鍵」（アソシエイトプロデューサー）

映画「俺はまだ本気出してないだけ」（キャスティングプロデューサー）

映画「吠えても届かない」（監督・脚本・プロデューサー） など

<主な受賞歴> 第14回千葉県芸術文化新人賞奨励賞、第7回角川映画エンジェル大賞、2015福岡インディペンデント映画祭優秀賞 など

